

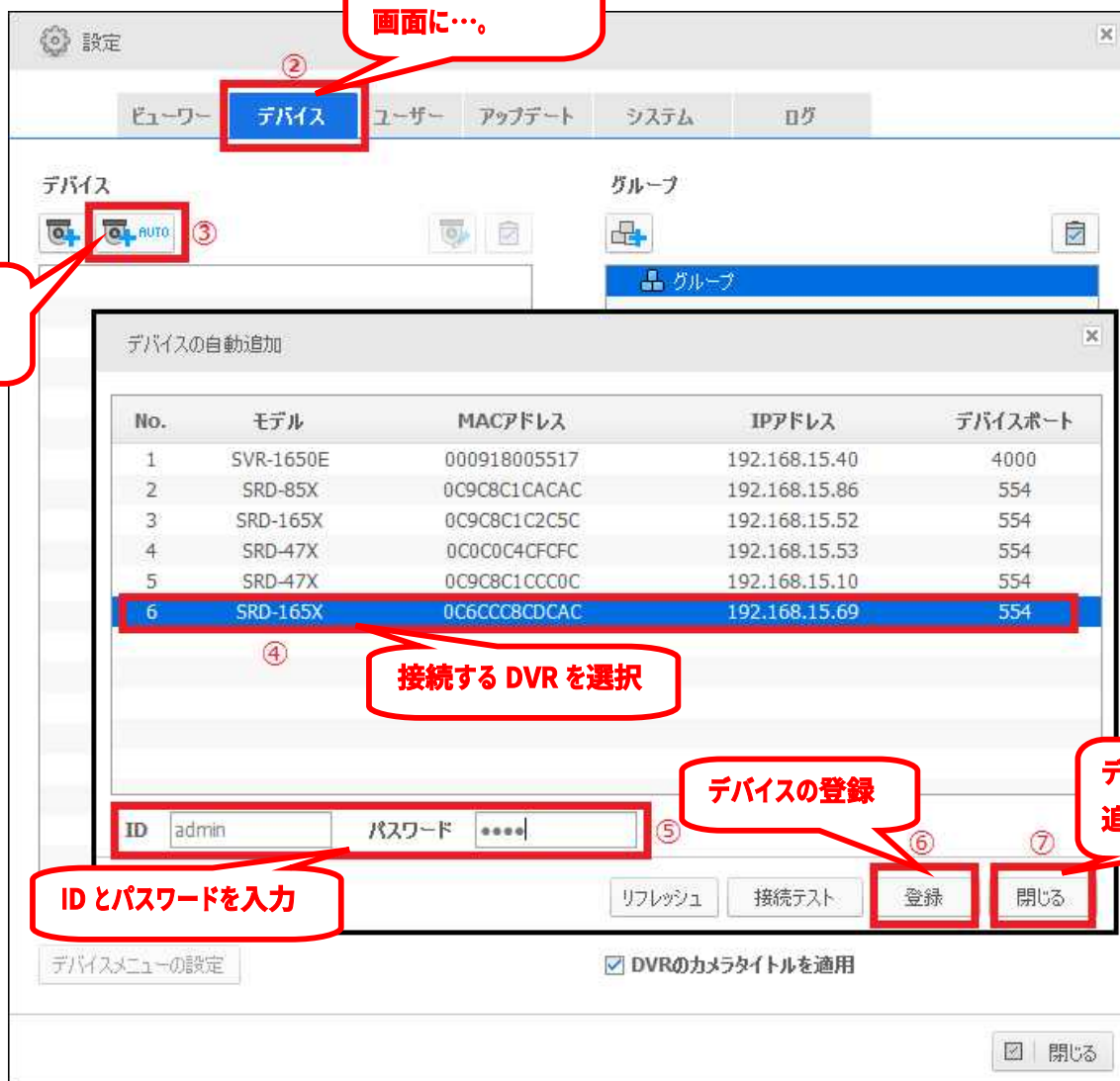
SMART VIEWER 3.0

簡易取扱説明書

(デバイスの追加・ライブ・再生・バックアップ)

1. デバイスの追加

1-1. 自動追加



- ①  ボタンをクリックすると、上図の設定のダイアログが表示されます。
- ② デバイスのタブをクリックします。
- ③  ボタンをクリックすると、デバイスの自動追加のダイアログが表示されます。
- ④ リストから接続する DVR のモデルを選びます。
- ⑤ DVR に設定されている ID とパスワードを入力します。(初期 ID/PW: admin/4321)
- ⑥ 「登録」ボタンをクリックします。
- ⑦ 「閉じる」ボタンをクリックして、デバイスの追加を終了します。

1-2. 手動追加

設定

ビューワー デバイス ユーザー アップデート システム ログ

デバイス グループ

①

デバイスの手動追加

モデル SRD-165X

アドレスタイプ 静的IP ②

静的IP 192 . 168 . 15 . 69

デバイスポート 554

ID admin ③

パスワード

接続テスト ④登録 ⑤閉じる

デバイスの登録

デバイスの追加終了

ID とパスワードを入力

DVR モデルの選択
及び
IP の設定

デバイスメニューの設定

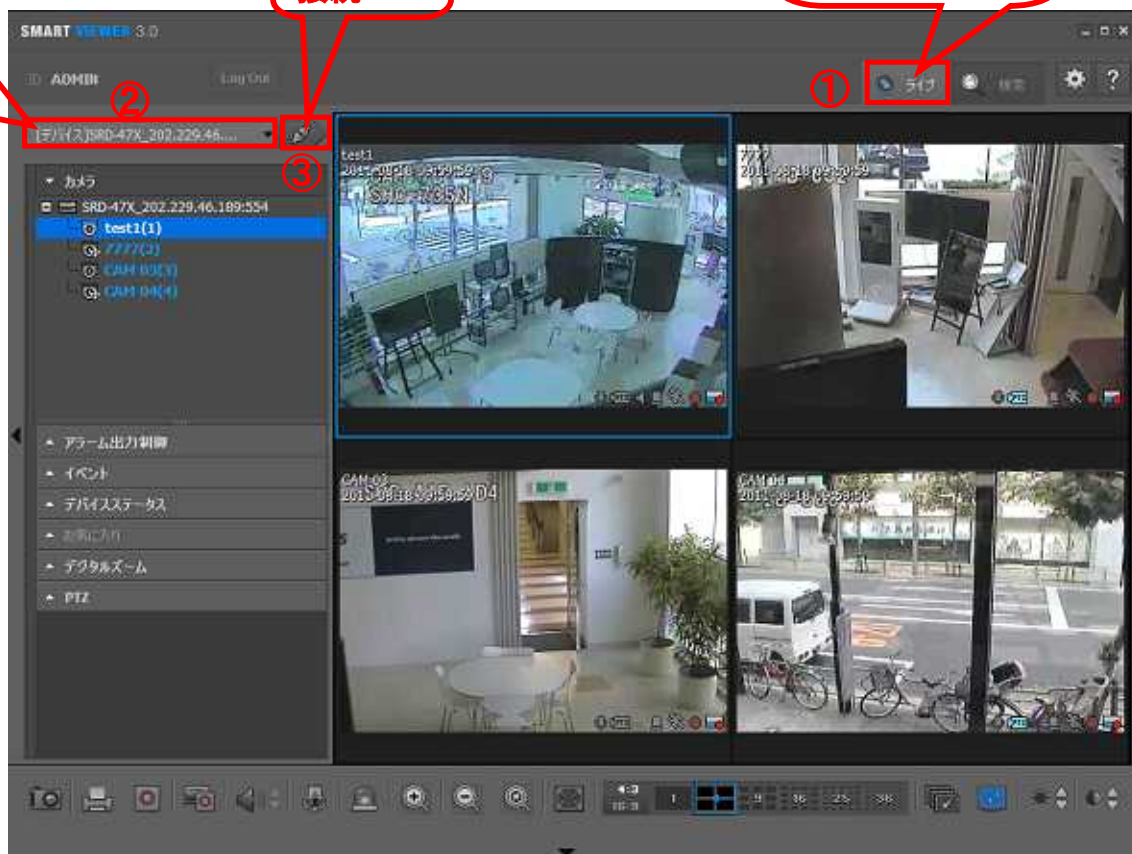
☒ DVRのカメラタイトルを適用

☒ 閉じる

- ①  ボタンをクリックすると、デバイスの手動追加のダイアログが表示されます。
- ② 接続する DVR のモデルを選んで、IP の設定をします。
- ③ DVR に設定されている ID とパスワードを入力します。(初期 ID/PW: admin/4321)
- ④ 「登録」ボタンをクリックします。
- ⑤ 「閉じる」ボタンをクリックして、デバイスの追加を終了します。

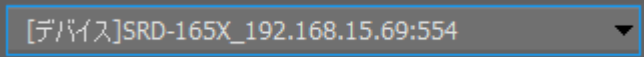
2. LIVE VIEWER の活用

2-1. ライブの画面



2-2. 接続

① 右上の  ライブ のボタンをクリックすると、LIVE VIEWER の画面に切り替えます。

②  [デバイス]SRD-165X_192.168.15.69:554 の中をクリックすると、登録されているデバイスのリストが表示されます。

③ リストから接続する DVR のデバイスを選択し、 ボタンをクリックすると接続 (切断) できます。

2-3. ボタンの機能



ボタンは選択した映像の静止画像を保存します。

(ファイル形式は設定画面で BMP か JPG に選べます。)



ボタンは選択した映像を印刷します。



ボタンは選択したライブ画面上の映像を動画で PC 上に録画します。



ボタンは接続されている DVR の録画開始または停止します。



ボタンはイベントの発生時に表示されるアラームインジケータを削除します。



ボタンは選択した映像をクリックすると100%ずつ拡大されます。

(または拡大したい映像の部分のマウスドラッグで拡大も可能です。)



ボタンは選択した映像をクリックすると100%ずつ縮小されます。



ボタンは選択した映像を元のサイズに戻します。



ボタンは映像を全画面で表示します。(Escボタンでキャンセル)



縦横比を選択します。(上 4:3、下 16:9)



画面の分割数を選択します。

4:3 縦横比 (1/4/9/16/25/36)



画面の分割数を選択します。

16:9 縦横比 (1/6/12/20/30)

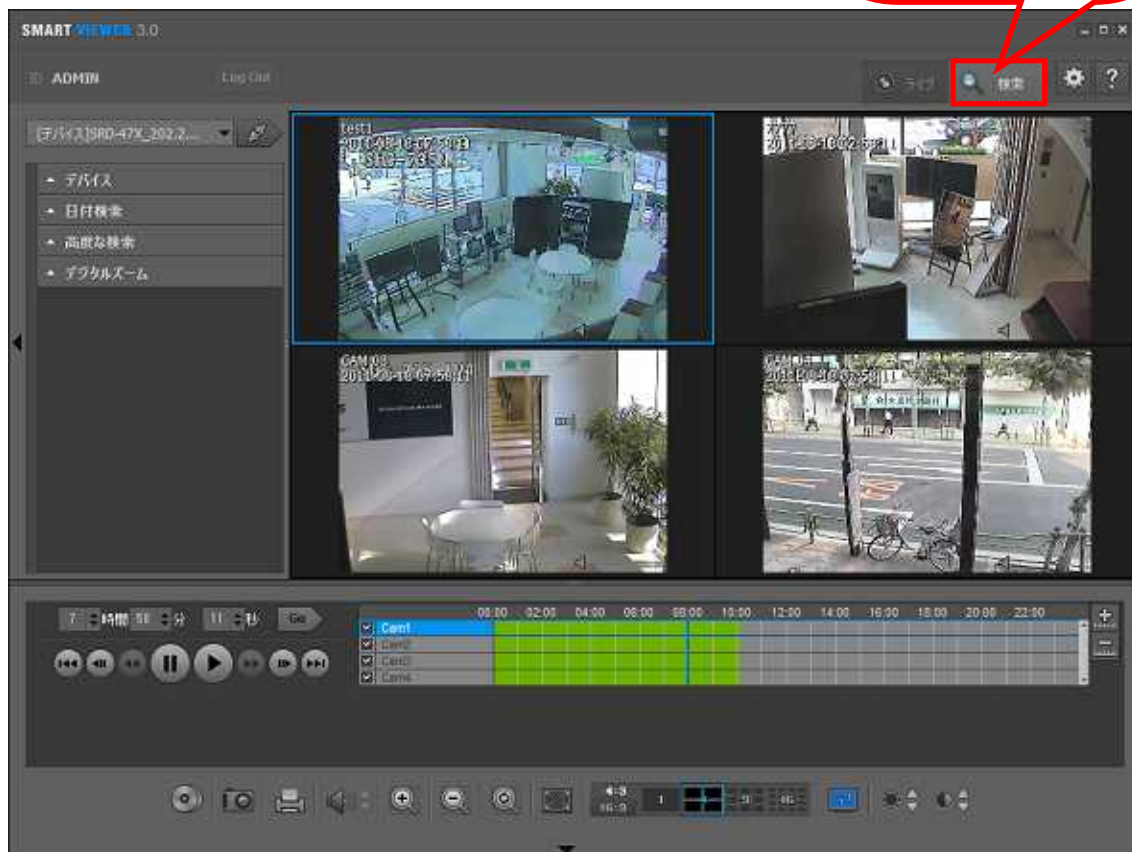


ボタンは画面情報を表示/非表示にします。

3. 再生方法 (SEARCH VIEWER の活用)

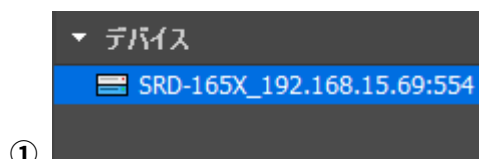
3-1. 検索画面

ここをクリックすると
検索画面に…。

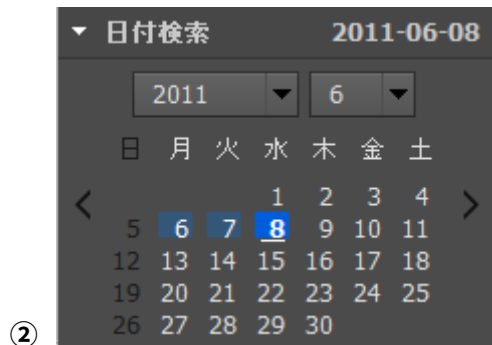


3-2. 検索の左メニュー

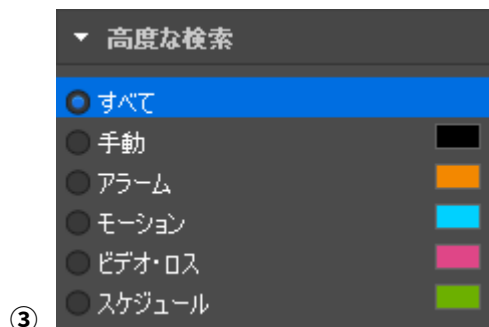
▲ デバイス	①
▲ 日付検索	②
▲ 高度な検索	③
▲ デジタルズーム	④



登録されているデバイスのリストを確認します。



検索する日付を選択します。(録画データがある日付が青色で表示されます。)

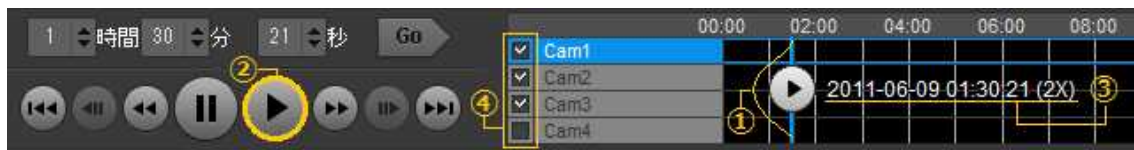


検索する項目を選択すると、録画タイプに応じて検索を絞り込むことができます。

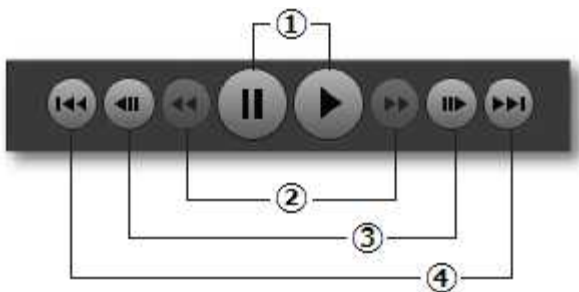


ズーム倍率調整バーを動かす事により選択した映像の拡大及び縮小ができます。
(最大倍率:100倍、光学ズームとは異なります。)

3-3. 再生コントローラの機能



- ① 青い垂直線をドラッグすると、再生時間が変更されます。
- ②  ボタンをクリックすると、再生します。
- ③ 映像の再生時間及び再生速度を表示します。
- ④ チェックボックスを選択するか、その隣の領域をダブルクリックすると映像が画面上に表示されます。



- ① 再生及び一時停止
- ② 早送り/早戻し (一時停止モードの場合は無効)
- ③ 映像をフレーム単位で再生します。(再生中このボタンは無効)
- ④ イベント間の再生をスキップします。

4. PCにバックアップ

4-1. バックアップの手順



① 画面で左下にある ボタンをクリックすると、上図のバックアップのダイアログが表示されます。

② バックアップするチャンネル (複数可能) のチェックボックスをクリックします。

③ バックアップする時間の設定をします。

④ 保存先を変更する際には  ボタンをクリックしバックアップのパスを変更します。

⑤  ボタンをクリックしてバックアップを開始します。

⑥ バックアップを終了するには、 ボタンをクリックします。

★ バックアップフォーマットとしては、“sec”形式のみ支援します。

4-2. バックアップデータの再生

① バックアップデータのあるフォルダを開きます。

②  アイコンをダブルクリックすると、BackupViewerが起動し再生されます。